



入会のご案内



一般社団法人

全国ノーリフティング推進協会

# 働きやすい、 笑顔のある、 新しい看護・介護現場を目指して。

「ノーリフティングポリシー」とは・・・

持ち上げない、抱え上げない看護・介護です。

「ノーリフティングポリシー」を  
実現することにより・・・

## No Lifting Policy



1998年にオーストラリア看護連盟ビクトリア支部から出された方針。

「押す」「引く」「持ち上げる」「ねじる」「運ぶ」を（過度な負担を伴う状態で）絶対に人力で行わないこと。

## 看護・介護職員の腰痛防止・働く環境向上 + 利用者へのサービス向上

体に痛みがなく、心からの笑顔で利用者をケアする看護・介護職員。寝かせきりでなく、身体を動かすことで笑顔を取り戻していく利用者。「ノーリフティングポリシー」は、看護・介護職員の負担を減らし働きやすい環境づくりに寄与するため、人材確保につながります。また、ケアの質を高め、利用者も本来あるべき動きを取り戻すことにもなります。

## ノーリフティングポリシーの実践

利用者の本来あるべき生活援助方法を検討し、  
提案・実践・再検討していきます。

1 利用者の身体的状況・精神状況に合わせた介助方法を提案・実践。



2 利用者の自立支援を考える。



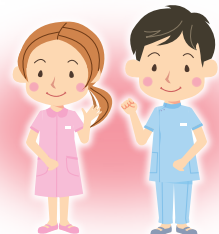
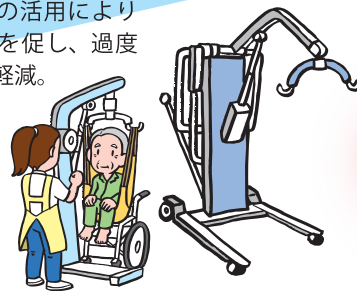
3 利用者の身体の使い方により自立支援を促し、過度な負担を軽減。



4 職員の身体の使い方により自立を促し、過度な負担を軽減。



5 福祉用具の活用により自立支援を促し、過度な負担を軽減。







※写真はイメージです。

## 「ノーリフティングポリシー」は これからの看護・介護現場に不可欠の理念です。

日本の看護・介護業界で働く多くの職員は、使命感や奉仕の精神が優先し、差はあるにしろ過度な『身体的負担』『精神的負担』を伴いながら、日々業務に従事しています。

現状、多くの看護・介護現場は重労働な状態といえます。人を持ち上げたり、支えたりを効率などを理由に人力のみで行う場合が多く、いくら人力での介助方法を身に付けたとしても限界があります。身体面で過度な負担を伴っていることも多く、また事故を起こさないよう注意をしながら介助するため、精神的ストレスが掛かっています。

看護・介護業界が労働者にとって魅力があり、年齢・性別に関係なく、使命感や奉仕の精神が報われ、介護のプロ

としての社会的認知度・地位もアップし、健康な状態で一生の仕事として続けられる業界とするべく、その共通の考え方として『ノーリフティングポリシー』を掲げ、全国の法人・事業所が情報を共有しながら多くの問題を解決・改善していくため、今回、全国ノーリフティング推進協会を設立いたしました。多くの法人・事業所の参加をお待ちしております。

一般社団法人  
全国ノーリフティング推進協会  
代表理事 堤 修三

## ノーリフティング研修

### ノーリフティングポリシーを現場で実践していくために、 研修を行っています。

研修は、ノーリフティングポリシーの定義と理念、スライディングシートやリフトの体験など、現場を想定した実践的な内容で構成されています。具体的な事例を基に、施設や病院でのノーリフティングポリシー導入法や、指導法などを習得します。

体験型でわかりやすい、ノーリフティング研修の様子。



研修



と一緒に

働きやすい看護・介護の

職場環境を

つくっていきませんか。



### 入会について

入会により、研修の優先受付および参加費割引、全国大会の優先受付および参加費割引、会員専用サイトへのログインなどが可能となります。詳しくはホームページをご覧ください。

<http://nolifting-suishin.com>

### ノーリフティング実践施設認定について

ノーリフティング実践施設基準を満たす施設・事業所に対し認定証を発行し、自施設に掲示していただくことが可能です。また、認定施設として事業者名を全国ノーリフティング推進協会のホームページに掲載します（希望事業者のみ）。

■お問合せ・お申込みは・・・

一般社団法人 全国ノーリフティング推進協会 事務局

〒461-0004 名古屋市東区葵 3-25-23 （担当 / 大塚）

T E L : 052-856-0611

F A X : 052-856-3355

メール : [info@nolifting-suishin.com](mailto:info@nolifting-suishin.com)

<http://nolifting-suishin.com>